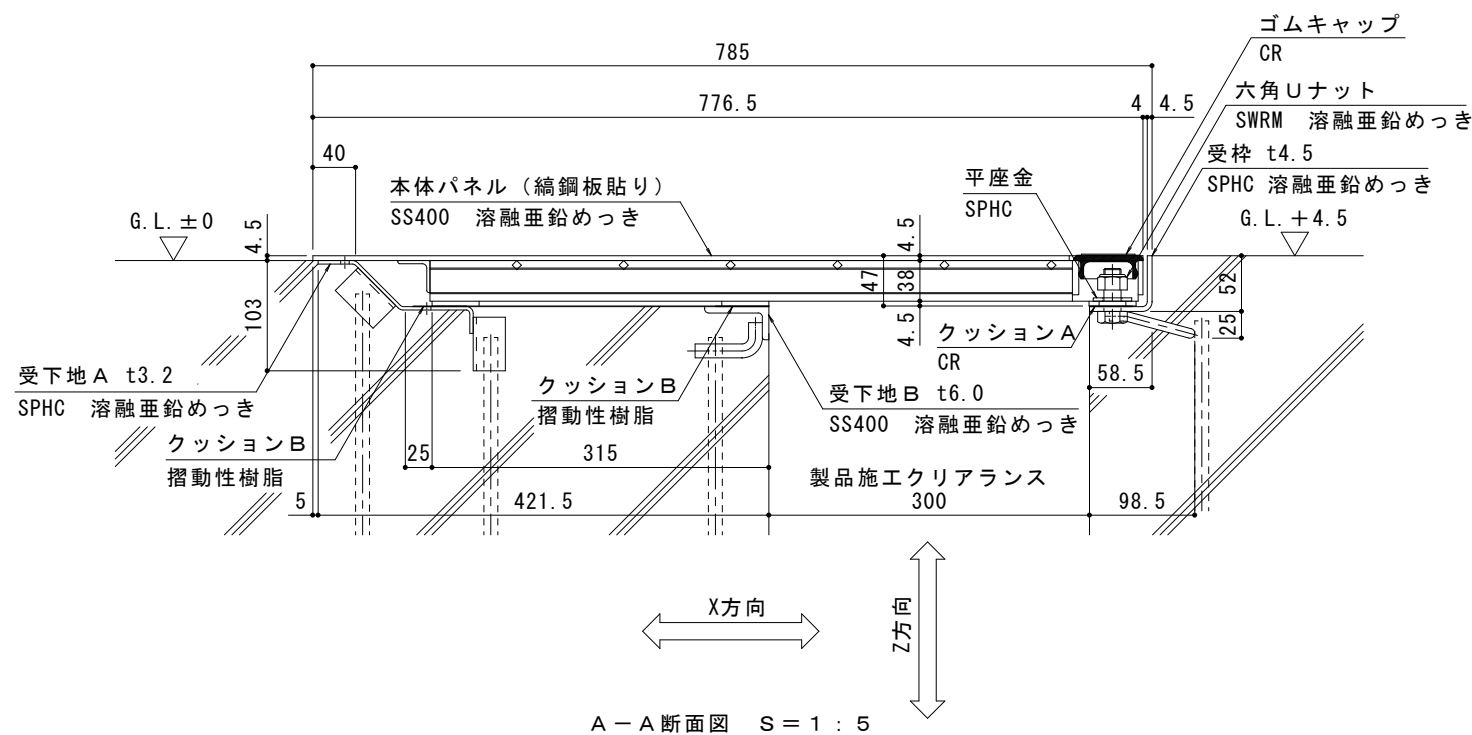
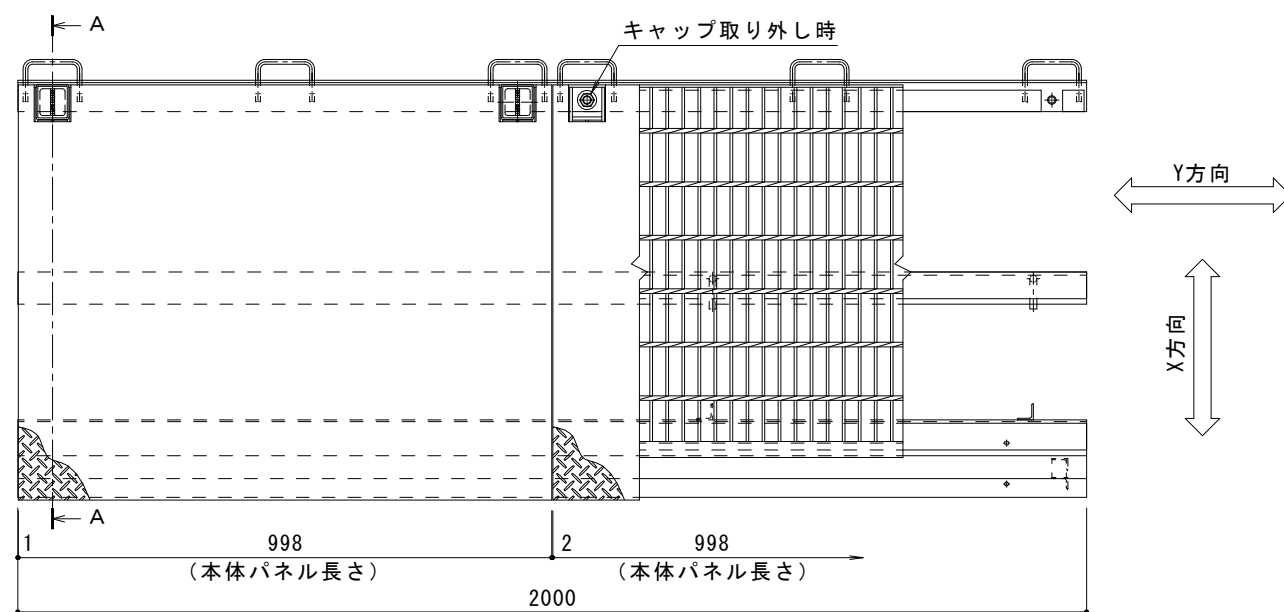




部材名	床部人工地盤エキスパンションジョイントカバー
使用場所	立体駐車場
製品施工クリアランス	300mm
設計可動量	X方向:300mm Y方向:10mm Z方向:10mm Y方向の値は本体パネル端部に10mmのすき間を設けた納まりの場合です
構造	全面縞鋼板タイプ
機構の分類	X方向:片側せり上がり式 Y方向:スライド式
本体パネル材質	スチール SS400
本体パネル表面処理	溶融亜鉛めっき
本体パネル寸法	776.5mm×998mm×47mm
品番	カネソウEXジョイント WJX-GCP-R5-300-300

強度（標準時）	
強度	R5（輪荷重5トン）： 車両制限令に基づき、通行する車両の最高限度である、総重量25,000kgf、1輪荷重5,000kgfまでの車両の乗り入れが可能
設置場所	建物外周部、車道以外で車両の乗り入れる可能性のある場所、人工地盤部 （コーナー部は歩行用の強度となります）
車両進行方向	横断方向、縦断方向
衝撃係数	0
荷重	後輪1輪にかかる荷重 50.0kN
タイヤ接地面積	200×500 mm

ご採用、ご使用の際の留意点

地震時に人工地盤が大きく変位した時、エキスパンションジョイントカバーが大きく可動することにより、その相対変位を吸収する構造ですが、その周辺にいる人に危害を与える可能性を伴います。

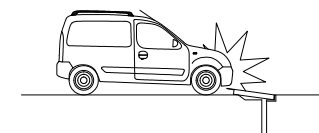
地震時には、エキスパンションジョイントカバーの製品上および可動範囲よりすみやかに移動してください。

建物利用者や通行人に地震時に動く可能性があることが理解され、その範囲内にはできるだけ近づかず、速やかに通過してもらえような注意喚起（屋外サインや表示プレートなど）の設置が必要です。

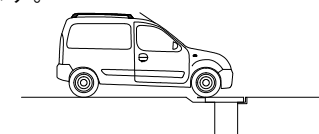
表示プレート内容例



地震時に、エキスパンションジョイントカバーの本体パネル上を車両が通過している場合、本体パネルがせり上がり、エキスパンションジョイントカバーや車両が、損傷・変形する恐れがあります。



エキスパンションジョイントカバー上に車両を駐停車している場合、地震時にエキスパンションジョイントカバーや車両が損傷・変形する恐れがあります。



訂 正	年・月・日	内 容	製 図	検 図	備 考	工事名称	製図	検図	作成年月日	カネソウ株式会社		
	・					図面名称 E X ジョイント人工地盤用 スチール縞鋼板製 W J X - G C P - R 5 - 3 0 0 - 3 0 0	伊藤隆朗	中村亮裕	2023.08.21		縮尺 図示	図番 2 R X 1 9 - 1 0
	・											
	・											